

## 一般概況

独立年月日:1970年6月4日

面積:750km<sup>2</sup>(対馬とほぼ同じ)

首都:ヌクアロファ

人口(2013年):105,323人(世銀)

言語:トンガ語, 英語(ともに公用語)

民族:ポリネシア系(若干ミクロネシア系が混合)

宗教:キリスト教(カトリック, モルモン教等)



(外務省HP)

## 対日関係

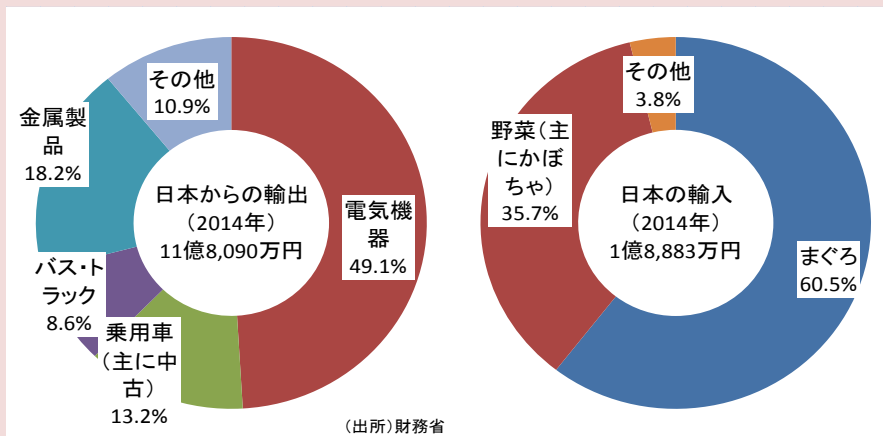
在留邦人:63人(2013年10月現在)

現地法人数:1社(東洋経済新報社)

援助実績:無償資金協力 2.86億円

技術協力 2.35億円

対日貿易:主にまぐろ、野菜を輸出し、電気機器、中古乗用車を輸入



## 経済概況

概要:産業は農業、漁業、観光。

2020年までに電力供給の50%を再生可能エネルギーで賄う「トンガ・エネルギーロードマップ 2010-2020」を策定

産業構成(GDP比 2013年:国連統計):

農林水産業(19.9%)、鉱工業(11.1%)、サービス業(69.1%)

通貨:パ・アンガ(T\$)

1パ・アンガ=60.3円(2015年3月)

主要貿易品目:

輸出:かぼちゃ、魚類、バニラ、カヴァ

輸入:飲食料、家畜、機械・機器、燃料

主要貿易相手国:

輸出:米国、香港、NZ、韓国、日本

輸入:フィジー、NZ、米国、中国、豪州、日本

